

教科名		学 年	
単元名	*単元や題材など内容や時間のまとまりで作成する。	児童・生徒数	
		授業者	
1 単元の目標			
*学習指導要領に基づきながら、各学校の教育課程や単元の内容に合わせ、育成を目指す資質・能力を明確にする。			
2 単元の観点別評価規準			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
•	•	•	
*単元の目標に合わせ、3つの観点での評価規準を設定する。			
3 自分の考えを表現し合い、学びを深める子どもの育成に向けた手立て			
① 考えの根拠をもち、多様な表現で伝えようとする姿			
*本研究で目指す子どもの姿の具現化に向けて、単元を通した手立てを記載する。			
② 他者や自己との対話を通じ、考えを広げようとする姿			
③ 対話を通して得られた様々な情報を精査して、自分の考えを再形成しようとする姿			
④ 自分の学習活動を振り返り、学んだことを次につなげようとする姿			
4 単元で提示する振り返りの視点			
*学びを深める振り返りにするために、単元で提示する振り返りの視点を記載する。			

5 単元の指導と評価の計画（全○時間）			
時間	学習課題（◆）主な学習活動（○）（対話の視点）	振り返りの視点	評価の観点【】 評価規準
1	◆学習課題 ○ 主な学習活動	① ②	【評価の観点】 ・評価規準（評価する手立て）
2	◆学習課題 ○ 主な学習活動		
3			

*「4 単元で提示する振り返りの視点」を基に、1 単位時間の指導のねらいや目的に沿った「振り返りの視点」を記載する。

（対話の視点）

*各学校の教育課程、年間指導計画、教科書等を参考に1 単位時間ごとの「学習課題」「主な学習活動」を記載する。
*単元の中で、対話を取り入れる授業で子どもたちに提示する「対話の視点」を記載する。

*「1 単元の目標」「2 単元の観点別評価規準」に基づき評価の観点と評価規準を設定し、目標との整合性が図られているか留意する。
*単位時間の評価項目は1～2つとする。